

—衣類の縫製作業時に必要な型紙の製造者(パタンナー)向けにCAD(コンピュータ)による設計)ソフトのレンタル事業を始めた。

「手作業が多い型紙作製の工程でCADを使えば、図面作製時間などを大幅に短縮できる。ただ、CADの価格が四百万~六百万円と高く、多くのパタンナーを抱えた事業所でないとう導入が難しかった。CADを使える人材を企業に派遣していたところ、パタンナーが数人以下の零細な事業所でもCADの需要が多いことを知り、ソフトの低価格レンタルに踏み切った」

—ソフトのレンタルの具体的な仕組みは。

「インターネットを利用してできる環境があれば、だれでも使える。利用希望者はネット経由で当社のサーバーに保存したパタンナー専用のCADソフトをダウンロードするだけ。料金は月

## はばたけスモールビジネス

### ジェイシーシステム

型紙のCADソフトレンタル



木田 順子  
社長

額一万五千円。作製できる型紙のサイズは現在一種類で、十月までにサイズを拡大・縮小できる機能を組み込む予定だ。機能の拡充後も料金は据え置く」

「CADソフトを導入していない事業所は手作業で型紙を作るため、アパレル会社からの急なサイズ変更の注文などに対応できなかった。このソフトを使えば作業時間を四分の一程度に短縮し、完成図面も電子メールに添付して送付できるので作業効率が高まる。短納期化で受注拡大にもつながるはずだ」

—低料金で採算は合うのか。

1996年8月設立。資本金2000万円。木田順子社長は服飾の専門学校を卒業後アパレル会社に勤務し、パタンナーとしてCADソフトの操作を習得した。従業員は4人。2000年6月期の売上高は3000万円(推定)。☎06・6242・4855。ホームページアドレスは<http://www.jcs-web.com/>

「低価格でない顧客は獲得できないと考えた。初年度に千人の顧客を確保したい。ソフトのレンタルにとどまらず、アパレル会社にも参加を促しパタンナーにとって有益な情報を発信する総合サイトも併設する計画だ。レンタル用のソフトを使ってパタンナーが作った型紙をサイト上に展示し、アパレルとの商談の場を設ける。アパレル

## ネット配信 低価格で 中小事業所の需要開拓

が求める型紙もサイト上で募集するなど、パタンナーの営業活動を支援できる環境を整えた

—システムの立ち上げには費用がかかったのでは。

「通産省の外郭団体、情報処理振興事業協会(IPA)の支援制度を活用することで、一億円の開発資金を確保できた。むしろ、ソフトの開発会社を見つめるのに苦労した。型紙用のCADは体の線など数値化しにくい部分が多く、相当な技術力がないと開発が難しい。製作を依頼した二つの会社は技術力が足らず、三社目でようやく完成にこぎ着けた」

—株式公開の予定はあるか。

「二〇〇二年以降の株式公開を目指している。どの市場に公開するかは決めておらず、CADソフトのレンタル事業が軌道に乗った段階で検討したい」